

広報 おおの



大野ええとこ

にぎわう朝市まつり

	ページ
市政10大ニュース.....	2 ~ 3
市政功労者を表彰.....	4 ~ 5
年末年始市の業務.....	6
市民のページ.....	10 ~ 11
話題の広場.....	12 ~ 13
お知らせ.....	14 ~ 15

平成14年(2002年)

12月号

687

URL <http://www.city.ono.fukui.jp/>
E-MAIL yamabiko@city.ono.fukui.jp

古紙配合率100%再生紙を使用しています

今年もいろいろありました

大野

2002年

この一年

1月
16日地域づくり総務大臣表彰を受賞 第3回都市景観賞決定

2月
10日男女共同参画フォーラム開催
14日大野准看護学院で最後の載帽式 西二番町屋住宅完成

3月
1日子育て支援推進協議会が育児環境の整備に向け報告書を提出
23・24日全国すい星会議
27日奥越地域市町村合併共同研究会が調査報告書を提出
31日大野市地域情報化計画策定

4月
10日平成美濃街道物語実行委員会が越前大野散策地図を発行
30日市町村合併懇話会が初代会3日「もっこの会」七間通りに体験工房オープン 17日桃木峠の大杉保全協議会発足 21日市議会特別委員会の市町村合併意見交換会始まる 25日無料休憩所にまちなか観光案内員配置
28日新嘗祭献納米田植え式 林野庁が経ヶ岳周辺を含む白山系の環境整備に向け調査着手

5月
第四次行政改革大綱策定

6月
10日市長選・市議会補欠選挙告示、市議に小池氏当選 市営八

都市景観シンポジウム
開催
2/26



学校完全週5日制
始まる
4/1



乳製品加工体験等施設
「ミルク工房 奥越前」
開館
3/2



環境ISO14001
認証取得
4/26



亀山周辺整備
基本計画を策定
3/31



予算説明書を全戸配布
5/1



県外からの越美北線利
用客に無料観光券配布
4/1



中野清水公園整備完了
5/19



的中者に記念品

投票は、はがき・投票
用紙・電子メールにて

あなたが
選ぶ

市政 10大 ニュース

平成14年(2002年)もあとなわすか。今年も市内外でいろいろな出来事がありました。皆さんは、どのようなことが印象に残ったでしょうか。主な出来事を市政を中心に振り返ってみました。

市政10大ニュースは皆さんの投票で決定されます。写真の16項目の中から10項目を選んでください。順位は関係

ありませんが、できるだけ番号順に書いてください。多数の投票をお待ちしています。

投票方法 はがきに住所・氏名・年齢・項目番号を番号順に明記し、市役所秘書広報課広報聴係(〒912-8666天神町1-1)まで郵送。また、各公民館や図書館・市民課の窓口などに投票用紙と投票箱を備

えています。電子メールは表題に「市政10大ニュース投票」とお書きください。

電子メールアドレス
yanahiko@city.ono.fukui.jp

締め切り 12月19日(当日の消印有効)

賞品 10項目が的中した人に図書券を進呈。ただしの中者多数の場合、抽選で10人とさせていただきます。



住民基本台帳
ネットワークシステム
8/5



大野アート・ウエーブの
創作活動行われる
8/12-



おおの明倫館2002
開講
10/6



乗合タクシートの
試行運転開始
11/1



ふるさと林道
美山・大野線開通
5/30



市町村合併シンポジウ
ム開催
5/30



8年ぶりの市長選挙
天谷光治氏が3選
6/17



小山工業団地へ
タニコー(株)進出決まる
7/5

7月
入白山線に新車導入

10日台風6号で農産物などに被害 大野高琴サークルがウィーンで開かれた世界青少年音楽祭に出場 市保育士採用試験で国籍条項廃止

8月

7日精神障害者施設「紫水の里」が法人認可 文部科学省の「豊かな体験活動地域」に選ばれ、市内10校が推進校に

9月

22日シルバー人材センターの拠点施設「ねんりんの里」開所 『平家平自然環境調査報告書』発刊 中部縦貫道「永平寺・大野道路」市内全区間の路線測量終了 パワーリフティング世界サブジュニア選手権で武井藍さんが3位入賞

10月

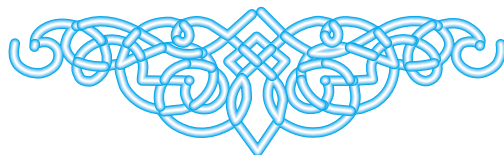
1日市内路線バスの時刻表と路線改正 8日健康フォーラム開催 10日平成大野屋「はいから茶屋」オープン 24日下庄公民館が文部科学大臣表彰を受賞 28日保健推進員協議会が厚生労働大臣表彰を受賞

11月

大野城跡の発掘調査開始

平成14年度

市政功勞者



市政に関するさまざまな活動に携わり、その充実と発展に貢献した市民を顕彰する市長表彰が、11月3日「文化の日」に行われました。その表彰を受けた19人を紹介します。(50音順)

社会事業功勞



三宅 嵩さん
(77歳・天神町)

行政相談員として十七年
余り、行政全般に対し市民
の身近な相談役として問題
の解決に尽力、行政の民主
的な運営に寄与



金森 睦磨さん
(48歳・友兼)



奥村 徳さん
(73歳・下丁)

保護司として十六年以
上、社会奉仕の精神をもつ
て過ちに陥った人たちの更
生に尽力、個人と公共の福
祉に寄与



室谷 壽鶴夫さん
(71歳・中荒井町一丁目)



光仙 賢誠さん
(64歳・小矢戸)

民生委員、児童委員とし
て十二年余り、社会奉仕の
精神をもって住民の福祉面
における相談、調査に尽力、
個人と公共の福祉に寄与

保健衛生功勞



阿部 真也さん
(55歳・元町)

大野市国民健康保険運営
協議会委員として十六年余
り、国民健康保健事業の健
全な運営と市民の健康づく
りに尽力、市民の健康福祉
の発展に寄与



海野あ江子さん
(76歳・吉野町)

保健推進員として二十三
年余り、健康づくりの地域
リーダーを務め、健康推進
活動に尽力、保健衛生の発
展に寄与

自治振興功勞



山田 鷹雄さん
(81歳・春日一丁目)



石塚 一男さん
(77歳・泉町)

行政連絡事務嘱託員(区
長)として十五年余り、地
域住民の福祉向上と地区自
治活動に尽力、地方自治の
発展に寄与

教育文化功勞



米野 邦彦さん
(60歳・明倫町)



白井 淳さん
(59歳・元町)

学校医として二十一年余
り、児童の健康管理と健康
診断など健康の向上・指導
に尽力、学校保健の発展に
寄与



多田 勝己さん
(48歳・横枕)

体育指導員として二十三
年余り、地域住民の社会体
育全般にわたり指導力を発
揮し、スポーツの振興に尽
力、地域住民のスポーツの
振興に寄与



佐々木常雄さん
(59歳・新庄)



齊藤 充さん
(56歳・中荒井町一丁目)

消防功労



宮西清敦雄さん
(61歳・友兼)



佃 賢治郎さん
(59歳・阿難祖地頭方)

消防団員として三十年以上、地域防災活動と消防使命の達成に尽力、市民生活の安定保全と消防の発展に寄与



羽生 貞夫さん
(69歳・中据)

産業振興功労

土地改良区理事として十八年間、農業経営の安定のため農業基盤整備事業に尽力、農業経営の安定と農業振興に寄与



篠原 吉榮さん
(57歳・阿難祖地頭方)

本人の希望により、掲載しておりません

杉本 洵さん
(60歳・千歳)

保健推進員協議会・下庄公民館が大臣表彰

大野市保健推進員協議会が10月28日、厚生労働大臣表彰を受けました。

同協議会は健康づくりを推進するため、長年にわたり健診の受診率向上に努めたほか、健康体操やストレッチング教室の開催、寸劇を使ったがん予防講習会などの活動が高く評価されました。



健康体操教室の様子



おおの城まつりでみこしを担ぐ下庄倶楽部

下庄公民館が10月24日、文部科学大臣表彰を受けました。

同公民館は壮年組織が中心となり、若者が社会参加しやすいよう青年団体の組織づくりを積極的に働きかけたほか、湧水地の復元やおおの城まつりへのみこしでの参加などを通して積極的にまちづくり活動を行ったことが高く評価されました。

年末年始 市の業務

市民課窓口は27日まで

住民票や各種証明書の発行などの業務は二十七日まで行います。年末年始は特に混雑しますので、用件はお早めに済ませてください。

住民票と税証明は電話で予約ができます。市民窓口係（☎66・1111内線453）まで問い合わせください。

納税窓口を特別に開設

税務課で納税に関する相談や納付の特別窓口を二十九日と三十日に開設します。

ごみ収集30日まで

燃えるごみと燃えないごみは、三十日の月曜収集地区まで行います。缶類・古紙類・ペットボトルは、二十五日まで

日	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6
曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
市民課窓口	平常	平常	平常	平常	休	平常	平常	平常	平常	平常	平常
納税窓口	平常	平常	平常	平常	休	平常	平常	平常	平常	平常	平常
ごみの持ち込み	平常	平常	平常	平常	休	平常	平常	平常	平常	平常	平常
くみ取り	平常	平常	平常	平常	休	平常	平常	平常	平常	平常	平常
休日急患診療所	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
図書館	平常	平常	平常	平常	休	平常	平常	平常	平常	平常	平常

出生届や婚姻届、死亡届などは、休みの間でも宿直室で受け付けています。

で行います。各地区の最終収集日を確認してください。また二十八日と三十日は午後四時三十分まで、特別にごみの持ち込みを受け付けます。空きびんの回収は、積雪により一月・二月は休業です。三月まで各家庭で保管してください。

くみ取り業者は二十八日から一月五日まで休業となります。年末は大変込み合いますので、業者への依頼は早めにしてください。

休みの間の急患は
十二月二十八日、一月四日は午後一時から九時まで、十二月二十九、一月一・二・三・五日は午前九時から午後九時まで急患の診療を行います。保険証を必ず持参ください。

図書の貸し出し
図書館は、二十八日から一月四日まで休館です。また十二月十四日から来年末日までは、図書の貸し出し期間を二週間から三週間に延長します。

教育委員会の嘱託職員を募集

文化振興室

募集人員 1人（採用予定日：平成15年1月1日）
業務内容 文化、芸術事業の企画・運営、庶務
採用条件 年齢45歳以下（平成15年1月1日現在）
大野市に居住していること
土・日曜日に勤務ができること
パソコンの基礎技能があること

富田公民館

募集人員 1人（採用予定日：平成15年1月1日）
業務内容 講座や各種学級などの企画・運営
採用条件 年齢50歳以下（平成15年1月1日現在）
大野市に居住していること
土・日曜日に勤務ができること
パソコンの基礎技能があること

報酬 大野市嘱託職員の任用等に関する要綱の規定を適用（各社会保険あり）
試験日程 12月22日㊿午前9時～市役所 筆記試験（一般常識・作文）面接試験
申込受付期間 12月2日㊿～16日㊿（当日消印有効）
申し込み方法 市販の履歴書に必要事項を記入の上、上部余白に「文化振興室嘱託職員受験」または「富田公民館嘱託職員受験」とそれぞれ朱書きし、直接または郵送で提出



申し込み・問い合わせ先
〒912-8666 大野市天神町1-1
教育委員会 庶務課（☎66・1111内線511）



保育園と 公立幼稚園への 入園申し込みを 受け付け

保育料について

平成15年4月から市内の保育園（公立・私立）へ入園を希望する乳幼児の申し込みを、次のとおり受け付けます。

保育料は、保育料徴収基準審議会の審議・答申に基づき改正されます。入園児童の年齢と保護者（父母のみ）の所得に応じて算定され、納付は毎月末に口座振替となります。また、子どもの人数により軽減措置の対象となる場合があります。

資格 原則として平成14年12月31日以前に生まれ、保護者が病気や仕事などで保育できない家庭の乳幼児

特別保育など
共働き家庭の増加や核家族化の進行などによる、就労と育児の両立を支援するため、市内の各保育園で特別保育を行っています。

申込期間 12月2日（月）～20日（金）

申し込み方法 市役所または最寄りの保育園に備えてある申込書に必要事項を記入し、関係書類を添えて提出

乳児保育 家庭で保育のできない乳児（0歳児）の保育
延長保育 通常午後5時までの保育時間を、午後6時30分または午後7時まで延長
一時的保育 仕事の都合や冠

入園決定 面接と調査を行い、3月中に可否を通知

社課児童福祉係（☎66・1111内線474）

申し込み・問い合わせ先 福祉課児童福祉係（☎66・1111内線474）

婚姻祭、疾病など急に家庭で保育ができなくなったときの一時的な保育

各保育園の特別保育については、表のとおりです。平成15年度から変更する場合もありますので、事前に保育園までお問い合わせください。

公立幼稚園

たは市役所福祉課児童係まで、お問い合わせください。

教育委員会では、平成15年4月から市内の幼稚園（公立）へ入園を希望する園児の申し込みを、次のとおり受け付けます。

市内保育園一覽

保育園名	公私	電話	所在地	定員(人)	延長	乳児	一時的
北部保育園	公	66・2750	中荒井町1-202	60			
義景保育園	公	66・3333	清水119-12-1	60			
春日保育園	公	66・4005	日吉町24-6	60			
あかね保育園	公	66・5273	水落町7-24	45			
荒島保育園	公	66・4103	蕨生126-29	45			
六呂師保育園	公	67・1625	南六呂師169-124	40			
いとよ保育園	私	66・3848	清和町710	120			
上庄保育園	私	64・1217	稲郷43-5	90			
いなやま保育園	私	66・0038	篠座94-39	90			
誓念寺保育園	私	65・6167	錦町4-17	70			
龜山保育園	私	65・1104	水落町3-35	60			
開成保育園	私	65・1103	新庄5-15-2	120			
誓念寺中野保育園	私	65・6166	中野64-18-3	90			
篠座保育園	私	65・6570	篠座74-32	60			

市内公立幼稚園一覽

幼稚園名	電話	所在地	定員(人)
乾側幼稚園	65・6263	牛ヶ原66-1	50
小山幼稚園	65・2911	下舌9-1-1	60
上庄幼稚園	64・1140	稲郷27-11	70
富田幼稚園	66・4257	上野42-17	80
阪谷幼稚園	67・1070	伏石11-14	70

入園申し込み方法 学校教育課または公立幼稚園にある入園願書に必要事項を記入し、入園希望幼稚園に提出
入園決定 3月中に入園許可証を送付
申し込み・問い合わせ先 学校教育課（☎66・1111内線521）

始めよう！健康づくり



地域に根ざした健康づくりに向け、十月に有終会館で「健康フォーラム」が開催されました。これは日ごろから健康づくりに取り組んでいる団体が中心となって開いたものです。

身近なところから 考えよう

健康フォーラムは、一人ひとりが自分の健康づくりについて身近なところから考え、実践するきっかけにしてもらおうと開催されたものです。最初に普段から積極的に健康づくりを行っている人たちの体験発表が行われました。その中には「規則正しい生活の大切さ」「無理をしないで自分にあった方法で健康づくりに取り組むこと」などが

呼びかけられました。

続いて行われた愛媛大学付属病院の医師による講演では「自分の体の状態を知ることで健康づくりを考える上で最も大切である」ことなどが分かりやすく説明されました。

地域で支える二団体

今回のイベントは、日ごろから市内で健康づくりに関する取り組みを行っている二つの団体により開かれました。その一つ保健推進員協議会は、地域で健康診査の受診を呼びかける活動や、各地区の集落センターで健康体操やダンス、ストレッチングなどの講習を開くなどの活動を行っています。

もう一つの団体、食生活改善推進員連絡協議会は、公民館や集落センターを会場に、健康料理の講習会を開く活動などを行っています。

また年一回、保健センターを会場に、バイキング形式の

食事を楽しみながらカロリーの摂取量などを学び、生活習慣病の予防について広く知ってもらおう「健康ランチバイキングや食事運動や食事

できるところから

「できるところから」

「できるところから」

「できるところから」

「できるところから」

～ちょっと気になる健康料理～

食生活改善推進員（若葉会）の皆さんがお勧めする、貧血予防に効果のある鉄分豊富な料理を紹介いたします。

～鉄分たっぷり！ひじきのカレー煮～

ひじきは、たっぷりの水に浸して戻し、水気を切る
豚肉は5センチくらいの長さに切る。ニンジン、ゆでタケノコは乱切りにし、パセリは大きめのみじん切りにする。シメジは小さな房に分ける
厚手の鍋で豚肉を炒め、油が出てきたらを加えて炒める。酒を加え煮立ったら、材料がかぶるぐらいの水、しょう油、カレー粉を加えたをして煮る。途中で上下を返す
汁気がなくなったら、パセリを混ぜ、火を消す

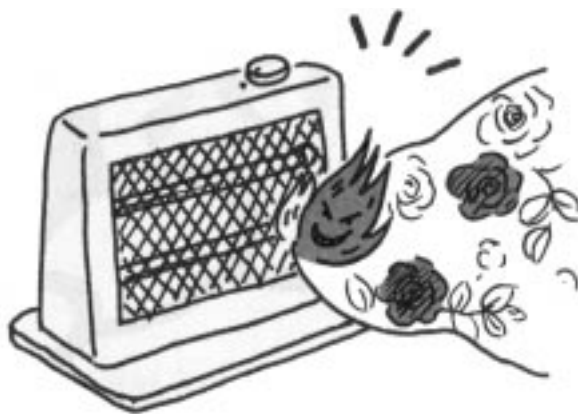
準備する材料（4人分）

豚肉	200g	酒	20ml
ひじき（乾）	20g	パセリ	10g
ニンジン	120g	水	適量
ゆでタケノコ	120g	しょう油	大さじ2
シメジ	100g	カレー粉	小さじ2

に少しでも役立ててもらおうと、十一月から「健康づくり定例会」を開催しています。この定例会は、健康づくりについてみんなで話し合い、より元気に過ごせる方法を考えようというものです。いつまでも健康で暮らせる方法や生活習慣病の予防、寝たきりにならない工夫など、さまざまな内容について意見を出し合っています。関心のある人の参加をお待ちしています。またセンターでは健康診査や健康相談、がんや骨密度などの検診を行っています。詳しい日程などは、お問い合わせ

皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター（☎65・7333）

暖房器具の事故



冬本番を迎え、家庭や職場でストーブなどを
使うこの季節、暖房器具を原因として起こる火
災や事故が多くなってきました。注意しましょう。

燃えやすいものなど 近くに置かない

暖房器具としてよく使われる
ストーブには石油や電気、
ガスなどの種類があります。
これらを原因とする火災の多
くは、布団や衣類、紙類など
燃えやすいものへの引火によ
るものです。

ストーブをつけたまま寝て
しまい、布団や衣類などに火
が燃え移ったというケースが
多く、特に電気ストーブは、
炎が出ないという安心感から、
このような原因で火災に至る
ことが多く見られます。

また可燃物が原因として起
こる火災のほか、灯油の給油
ミスの原因とする火災も多く
あります。

ストーブの火をつけたまま
給油し引火したケースや、タ
ンクのキャップがしっかりと
締まっていなかったために灯
油が漏れ引火したケースなど
が報告されています。

スプレー缶高熱に注意
ファンヒーターの温風吹き

出し口やストーブの近くに、
整髪剤や殺虫剤などのエアゾ
ール缶、カセットコンロのガ
スボンベなどを置くことは大
変危険です。

缶が加熱されることによ
り、中に詰められている薬品
やガスが膨張。破裂し、けが
をする場合や、薬品、ガスが
漏れ出し、火災の原因となる
場合があります。

低温やけど

低温やけどは、四十〜五十
度の比較的低い温度のものに
長時間接触し、皮膚の内部が
やけどを負ってしまう症状で
す。表面的には軽いやけどに
見えても、細胞の組織の一部
が死んでしまうため、ひどい



場合には、患部の切断や皮膚
移植が必要になることもあり
ます。

暖房器具の近くで子どもが
遊んでいて、気がついたら背
中を低温やけどしていたケ
ーや、電気あんかを使用し水
ぶくれができたというケース
などが報告されています。

このように低温やけどを負
った場合は、医師の診療を早
めに受けましょう。

・暖房器具を使っているとき
はその場から離れない。離
れる場合は、必ず火を消し
ましょう

・ストーブやファンヒーター
の近くには、毛布や衣類、
紙などの燃えやすい物や、
スプレー缶などを置かない
よう注意しましょう

・寝る前に寝室や布団を温め
ておくなど、なるべく就寝
中は暖房器具を使わない工
夫を。電気毛布は、低めの
温度に設定しましょう

・長期間保管した灯油は、成
分が変質している場合があ
ります。直射日光が当たる
場所や高温の場所に保管し
たものは、使わないように
しましょう。異常燃焼や故
障の原因となります

消費生活に関するご相談は消費者相談センターへ ☎66・1111 内線464 (市役所生活環境課)

市民のページ



今月のスナップ



チームワークで素早い放水
「大野消防団放水競技大会」

「広報おおの」では、皆さんの活動や意見など、さまざまな内容を募集しています。あなたも紙面に参加しませんか。

〒912-8666 大野市天神町
1-1 市役所秘書広報課広報広聴係
(☎66・1111 内線440)
yamabiko@city.ono.fukui.jp

大野アート・ウエーブ 実行委員会

芸術通し刺激感じて欲しい

作家が一定期間地域に滞在し、その土地の人たちと交流しながら創作活動を行う『アーティスト・イン・レジデンス(以後AIR)』。大野アートウエーブ実行委員会は、そのAIRの運営などを行うグループです。

や新成人など約五百人に行ったアンケートなどを通して活動全体の方向性を模索。作品のテーマや素材などを決め、本年、二人の作家を招きました。

現在メンバーは約三十人。今年の八月下旬から約二カ月間、清瀧に設けたアトリエ(工房)で行われたAIR「大野アートウエーブ」の準備や運営に携わってきました。

「二年前、彫刻家の講演でAIRの話聞き、ぜひ大野でやりたいと思ったんです」と実行委員長の田中進さん。昨年の十一月まずメンバーが「AIRとは何か」を学ぶところから活動は始まりました。先進地視察ほか、中高生

期間中、アトリエを訪れた人からは「出来上がった作品を美術館で見ると違い、作品を作る過程が見られてよかった」「作家と話して、ものづくりに対する並々ならぬ情熱を感じた」などの感想が聞かれたほか、メンバーの中には、毎日のようにアトリエを訪れるうち作家と仲良くなり、作り方を教わって自分の作品を仕上げたという人も。二人の作家も「地域の人の会話やお互いの創作活動が良い刺激となった、この経験を今後の作品づくりに生かしたい」と振り返ります。



一環として阪谷小学校で行ったアート体験講座

物が燃えるとき発生

ちょっとおしえて

ごみ？ゴミ？

ダイオキシソってなあに

食物連鎖の中でどんどん濃縮され、やがて人間の体へ蓄積されることとなります。

食品からの摂取は？

人間の体に入るダイオキシソ類の九割以上が食べ物からと言われています。

動物性脂肪のものに多く含まれ、その代表には、肉類や乳製品、赤身の魚、母乳などがあげられています。

ただし、このような食物中に含まれるダイオキシソ類の量はごくわずかです。日常生活で影響を及ぼすような量を摂取することはありません。

廃棄物は適正に処理

ダイオキシソ類の発生を防ぐには、廃棄物などの処理を適正に行うことが重要です。

法律に基づく構造基準を満たしていない小型焼却炉での焼却や野焼きなどは、不完全燃焼につながり、ダイオキシソ類が発生しやすい原因となります。

ダイオキシソ類を、これ以上増やさないため、ごみの焼却は、高温による完全燃焼が可能で、除去設備などが整ったクリーンセンターを利用するようにしましょう。

問い合わせ先 クリーンセンター(☎65・6120)

ぐるーぷ登場

よんでみねの 図書館の本



『おやすみなさいトムさん』

ミシェル・マゴリアン 著
中村妙子 訳 評論社

今回は第二次世界大戦中のイギリスで、田舎に疎開した九歳の少年をめぐる物語です。

栄養失調でひどくやせた上、いじけた状態でトム老人の家へ預けられた少年が、ぶっきらぼうながらもきめ細やかなトム老人の愛情や疎開先の友人たちに包まれ、傷ついた心をいやし成長していく様子が描かれています。

少年のはらはらさせられる出来事に一喜一憂しながら、読み終えたときにほっと胸をなでおろす、そんな一冊です。

とんちぢは

安川美恵子さんは「ふくい五行歌会」の代表を務めています。五行歌は日本のこれまでの詩型から新しく考えられた、自由に書きやすく完成しやすい短い歌で、平成六年から全国に広まり始めました。基本的なルールは「五行で

「以前から文章などで自分を表現したい」と思い、雑誌にエッセイの投稿などを行っていました。あるとき男性の作品とは思えないくらい柔らかな表現の五行歌を見かけ、自分でもそんな作品を書けたらいいなと思って雑誌に投稿を

始めました。投稿を始め一年ほどたったころ、全国に支部を作る話が持ち上がり、私が福井の事務局を引き受けることになったんです」
会では、月に一度「歌会」を開いてお互いの作品を評価するそう、そこへの参加が良い刺激となり、さらに歌づくりが楽しくなるとのこと。
「五行歌の魅力は、制限が少なく自由に表現できるところ。会員の中には自分の考えていることを文字に表すことで、心が整理されるという人もいます。年齢に関係無く気軽に楽しめるものなので、もっとたくさんの方が作るようになって欲しいですね」と笑顔で話してくれました。



熟睡の愛娘の
あか切れた
小さな指に
染みる薬を
そっと塗ってやる
『安川美恵子』作

ふくい五行歌会代表

安川美恵子

さん（四十三歳・医王寺）

書く。例外として四行・六行のものも認める。一行は基本的に一句を意味し、一息で読める程度の長さとする。音数に制限は無いが、全体として歌らしい感じを持つこと」などで、それ以外に一切制約の無い自由な形式の歌です。
安川さんが書き始めたのは四年ほど前、雑誌でたまたま目にした作品に引かれたことがきっかけだそうです。

「以前から文章などで自分を表現したい」と思い、雑誌にエッセイの投稿などを行っていました。あるとき男性の作品とは思えないくらい柔らかな表現の五行歌を見かけ、自分でもそんな作品を書けたらいいなと思って雑誌に投稿を

おおのつこりぽーと!!

育てよう思いやりの心

阪谷小学校



阪谷小学校では思いやりの心を育てようと、十年以上前から福祉に関する取り組みをしています。



今年度は一、二、三年生が聖和園、四、六年生が九頭龍ワークシヨップと施設を訪問。事前に車いす体験など疑似体験を行い、体験を通してお年寄りや体の不自由な人などへの理解を深めました。
また六年生は、地域の一人暮らしや二人暮らしのお年寄り、手紙の交換などを行っています。この交流は卒業前に後輩へと引き継がれるなど、学校ぐるみでお年寄りとの交流を続けています。このほか県立盲学校の生徒とは、声を録音したカセットテープの交換などを行っています。

学校では年三回、幼稚園児も参加して行う「大集会」を開催。この日は施設の人やお年寄りなどを招き、一緒に楽しいひとときを過ごします。
十一月に行った「秋の大集会」では、祖父母や地域のお年寄り、盲学校の生徒が参加する発表や昔遊びなどのゲームに続き、児童の手作りのお店で輪投げやスマートフォンなどを楽しみました。
お店ではお金に代わりベルマークや古切手を使用し、集まったものを社会福祉協議会へ寄付。全校挙げて福祉への取り組みを行っています。

理想の川を模型で表現、真名川水辺の楽校
「川の模型づくり」



「真名川水辺の楽校」の計画作りに向け、子どもたちから「行ってみたい川・遊んでみたい川」のアイデアを出してもらおうと11月2日、「川の模型づくりワークショップ」が行われました。実際に現地を見学後、畳約1枚分の模型を作成。みんなでアイデアを盛り込みました。現在、計画作りに向け、公開による推進協議会を開催しています。興味のある人は事務局の建設課河川係までご連絡ください。

見て歩いて考えよう
「大野街なみ探検」



都市整備課で進めている「街なみ環境整備事業」の一環として10月14日、「大野街なみ探検」が行われました。地元の人や建築を専攻する大学生など約80人が参加。旧城下町地域を散策後、実際に感じたことなどを楽しみながら地図上にまとめました。今後もこのような取り組みを通し、皆さんからの意見を方針に反映させていきたいと考えています。

実体験から
アイデアをまぎまぎ

計画作りなどに向け、参加者が実際の体験を通して、感じたことや気づいたことなどを話し合いまとめていく「ワークショップ形式」を用いた取り組みを紹介します。

ほ場整備完了祝う

牛ヶ原、西市、矢、丁地区で進められていた県営ほ場整備事業がほぼ完了し、10月22日に記念碑除幕式と完成式典が行われました。区画整理面積は延べ240㍓で、総事業費は58億1千6百万円。全体の約8割が1㍓以上の大区画となったほか、用排水のバイブライン工事などが行われました。



芋鍋会で実りの秋体感

大野明倫館の修生でつくる「越前大野もてなし隊」が10月14日、スターランドさかだにを会場に「越前大野特選・芋鍋会&稲(いな)かっぺ選手権」を開催しました。市内外から参加した約40人が、稲株投げやトラクター試乗などのゲームを楽しんだ後、地元産の有機野菜がふんだんに使われた芋鍋を味わいました。

話題の広場

話題の広場



メイドイン大野、一堂にPR
2002おおの産業フェア、10月19～20日



地場産の4000食を堪能
第12回そば祭り、10月30日

秋祭りの
おおにぎわい



幅広いジャンルから力作
第36回大野市総合文化祭、11月1～4日



愛らしい姿披露「大野屋まえかけコンテスト」
平成大野屋まつり2002、10月27日



手作りの品ずらり
てらまつり、10月26～27日



友好市町・能生町から紅ズワイガ三毛
三大朝市物産まつり、10月26～27日

身近な話題をお知らせください。

お知らせ

12月



今月は不法投棄等 防止啓発月間

生活環境課

最近、粗大ごみや建設廃材などいろいろな廃棄物を、人目に付きにくい河川や山林などへ投棄するケースが増えています。不法投棄を無くすため、私たち一人ひとりが監視役となり、大野の美しい自然を守りましょう。

県・市・警察では、不法投棄を防止するためパトロールを実施しています。

不法投棄を見つけたら、次

冬の備えは大丈夫ですか？

雪に備える週間

12月1日～7日

快適な冬は、一人ひとりの協力から。冬を迎えるにあたってのルールやマナーについてみんなで話し合い、協力して雪対策を進めましょう。

の機関へ連絡してください。

連絡先

・奥越健康福祉センター（☎66・2076）

・市役所生活環境課（☎66・1111）

・大野警察署（☎65・0110）

償却資産の申告は 1月31日までに

税務課

1月1日現在で所有する事

業用償却資産に対して、固定資産税が課税されます。市内に該当する資産を保有もしくは貸し付けている法人や個人は、地方税法の定めにより申告することになっています。対象となる資産は、法人税法または所得税法に基づく所得の計算上、減価償却費として損金または必要経費に算入される機械・器具・装置・備品・車両・運搬具・構築物などです。

期限の1月31日（金）までに必ず申告書を提出してください。

提出・問い合わせ先 税務課
資産税係（☎66・1111
内線426）

市営住宅の入居者募集

都市整備課

西里団地

規格 3K風呂無・トイレ有
募集戸数 若干
家賃 月額6900円（
1万1400円）

資格 一定の収入基準範囲で
住宅に困っている人

申込期限 12月20日（金）

その他 町家住宅も若干空き
があります

申し込み・問い合わせ先 都
市整備課住宅緑地係（☎66
・1111内線353）

遺族基礎年金 受給要件のお知らせ

市民課

遺族基礎年金は、国民年金の加入者または老齢基礎年金を受けられることのできる資格期間を満たした人が死亡した場合に、その人によって生計を維持されていた、未婚の18歳未満（1、2級障害者は20歳未満）の子のある妻、または子に支給されるものです。

ただし、死亡した人に国民年金保険料の未納期間がある

焼却炉の規制が強化されました

< 家庭用焼却炉は使用不可！ >

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく廃棄物処理基準が改正され、12月1日から焼却炉の構造基準が大幅に強化されました。

これまでの家庭用焼却炉は、この基準を満たしていないため使用できなくなりましたので、ご注意ください。

少しでもごみを減らす努力を

これからは、廃棄物を焼却して処分するのではなく、『いろいろな方法でごみを減らし（リデュース）』『再利用（リユース）』『再利用（リサイクル）』する、ということが大切です。

どうしても不要なものについて、ステーションに出すようにしてください。皆さんの理解と協力をお願いします。

問い合わせ先 生活環境課（☎66・1111内線463）

指名願い受付について

検査監理室

平成15・16年度の競争入札参加資格審査申請を受け付けます。

申請者の要件

建設業者

建設業許可業者で、毎年

ときは、受けられない場合があります。

問い合わせ先 市民課年金係

（☎66・1111内線455）

経営事項審査を受けているもの

測量業者等

測量、建築設計、建設コンサルタントなどの業務を営む方で、関係法令に基づく登録を受けているもの

受付期間 平成15年1月7日

（火）2月28日（金）

申請用紙 市指定の様式あり

大野市ホームページで閲覧可能です

問い合わせ先 検査監理室

（☎66・1111内線381）

悩みごとの相談は 人権擁護委員まで

12月4日から10日までは「人権週間」です。
人権擁護委員は、家庭内や近隣とのもめごと、いやがらせ、いじめなどの相談に応じています。相談は無料で、相談者の秘密は固く守られます。

毎月第1・第3木曜日の午後1時30分から午後3時30分まで有終会館別館で人権相談所を開設しています。気軽に相談してください。



人権擁護委員

- 多田 正則(伏石) ☎67・1491)
- 松田まつ枝(要町) ☎66・0823)
- 堂東 昭子(中野) ☎66・3710)
- 松田八重子(城町) ☎66・5534)
- 上田 輝司(森政領家) ☎65・1791)
- 廣瀬 円昌(蔵生) ☎65・4024)

敬称略

屋根雪下ろし 作業者の登録と紹介

総務課

屋根雪下ろしの作業者を紹介する窓口が、平成13年に八戸ワーク大野(大野公共職業安定所)から市役所総務課へ変わりました。

市では、自力で屋根雪下ろしを行うことが困難な世帯を対象に、登録した作業者の紹介を行っています。

なお屋根雪下ろし作業は有料となります。

可能な人は登録を

屋根雪下ろしの作業が可能

能な人は、総務課まで登録をお願いします(電話による登録可)

やむを得ない場合に紹介

どうしても自力で屋根雪下ろしを行うことが困難な人を対象に、登録している作業者の紹介を行います。

登録・問い合わせ先 総務課
行政係(☎66・1111内線244)

薬草風呂の無料開放

市民課

寒いこの季節、薬草風呂につかって心身をリフレッシュ

日時 12月22日(日)

午後3時～8時
場所 市内の公衆浴場6会場
東湯・改盛湯・亀山湯・キユーピー湯・白山湯・日乃出湯(五十音順)

問い合わせ先 市民課国保係
(☎66・1111内線457)

人間ドックのお知らせ

市民課

市国民健康保険では、疾病の早期発見と予防のため、30歳以上70歳未満の人を対象に人間ドックを実施しています。

受診期間 平成15年3月29日

①まで

申込締切日 平成15年1月31日(金)

申し込み・問い合わせ先 市民課国保係(☎66・1111内線458)

申し込みはお早めに 更新前の高齢者講習

各自動車学校

70歳以上の人が運転免許証を更新する場合、事前に自動車学校で高齢者講習を受ける必要があります。

現在、その高齢者講習が、大変混み合っています。公安委員会から通知が届いたら、早めに講習の申し込み(電話予約可)を行ってください。

お正月をのんびりと あっ宝んど

1月2日から営業

プールは1月3日から営業

なお、更新は奥越運転者教育センターで行っています。問い合わせ先 大野自動車学校(☎66・5050)

ネット上の有害情報 遮断ソフト無償配布

財団法人インターネット協会

インターネット上には、わいせつな画像や残酷な暴力シーンなど、青少年に有害な影響を与えるような情報がはびらんでいます。

財団法人インターネット協会では、このような有害ホームページへの接続を自動的に制限する「フィルタリングソフト」の無償配布を行っています。

同協会のホームページからダウンロードし、フィルタリングの設定をすることが可能です。ぜひご利用ください。
<http://www.nda.or.jp/enc/rating>

ミニ門松作り講座

勤労青少年ホーム

玄關のげた箱の上に飾れるような、小さい門松を作ってみませんか。

日時 12月18日(土)午後7時

場所 勤労青少年ホーム

講師 松田忠雄さん

定員 15人程度

申込締切日 12月13日(金)

その他 材料費が必要となります。道具などについては問い合わせください

申し込み・問い合わせ先 勤労青少年ホーム(☎65・7221)

工業統計調査、石油等消費構造統計調査
平成14年12月31日

ご協力をお願いします。

12月31日は工業統計調査、石油等消費構造統計調査の日です。調査票が届いたら、同封された「調査票記入のしかた」をご覧の上、漏れなく記入ください。ご協力をお願いします。

経済産業省・福井県・大野市

市民のうごき

	11月1日現在	前月比
世帯数	11,901世帯	+22世帯
人口	40,180人	-7人
内訳	男	19,236人
	女	20,944人
9月中の異動	転入	66人
	転出	67人
	出生	33人
	死亡	39人

市内の交通事故状況 (年頭からの計)

件数内訳	平成14年 10月末	平成13年 10月末	比較
総件数	543件	581件	-38件
人身事故	件数	150件	+4件
	死者	7人	+5人
死者	197人	181人	+16人
物損事故	393件	435件	-42件

表紙のこぼれ

約四〇〇年の歴史を持つといわれる七間朝市。十月末に行われた「三大朝市物産まつり」には、たくさんの方々が観光客が訪れ大にぎわい。通りのあちこちでは、ゴザの上に所狭しと農産物を並べたおばちゃんたちが楽しい会話のやりとりが響いていました。



編集後記

例年より早い雪に今冬の積雪量が気になります。最近の長期予報では平年並みとあり、人に尋ねると、「多い」「少ない」と答えはバラバラ。やはり天気ばかりはふたをあけてみないと分からないということでしょうか。かぜをひかぬよう頑張りましょう(養)



五箇公民館の一角にある一台のむしる織り機。これは西勝原の林ちさとさん(七十歳)が所有していたもので、二十年程前に地域で古いものを残そうという動きがあったときに公民館へ寄付したそうです。織り機には細い縄が張られ、当時使われていた織りかけの状態を見ることが出来ます。「当時、むしろは農作業の必需品。もみや豆、小豆に山菜など、収穫したものを天日干しする時には必ず使っていました。どこの家にも五十〜六十

96 織りかけのむしろ織り機

林 ちさとさん(西勝原)

一組で一日に三枚織るのがやっとだったそうです。出来上がったむしろは、雨に遭わせないなど使い方に気を付けることで何十年も使えるほど丈夫なもの。今でも精米後の熱さましや、山菜の天日干しに利用しているそうです。「ビニールシートが普及するようになってから、農作業でむしろを使うことが少なくなり、冬に織ることも無く

枚ぐらいはあったと思います。使っているうちに傷むので、冬になると毎年のように十〜二十枚は織っていましたね。大きな織り機はいろりの周りで場所を取るため、普段はばらばらにして片付けておき、十日間ほどで集中して織る計画を立て、縄をない、準備が出来たところで組み立てたんですよ」



なりました。この織り機も何度も捨ててしまおうかと思いましたが、むしろを織る作業を知らない人に見て欲しいと思い、織りかけで残っていたものを寄付しました。これを見ると、家族でいろりを囲んで一生懸命に縄仕事をしていたことが、今でも目に浮かんでくるようですよ」とほほ笑みました。



小雪・大雪・冬至と節気が足早に過ぎると慌ただしさを感じ、早く年賀状を書かなくては気が焦る。最近パソコン

で作る人が多くなり、年賀はがきもインクジェット紙の売り上げが好調とか。活字離れと言われる若者たちの電子メールを打ちこむ姿を見ているとそれも納得。経済成熟社会では、既成のものに飽き足らなくなり、自分流の情報アレンジ大好き。デジタル処理をすれば、写真や文字を合成し、オリジナルデザインで目立つたものができる。普通に写真をはがきにしたものと違って、いらぬ部分を切り捨て欲しい部分だけをとってきた「いいとこどり」の年賀状が来年も届くだろう。何年か前までは、あて名の保存が可能で下手法で書かなくても済むワープロ印刷の年賀状が多かった。ガリ版印刷の経験しかない年代にとっては小型印刷機を持った感じがしたが、そのワープロも製造中止と時代遅れ。一方、七十〜八十年代のコンピュータで使っていた大きなワープロディスプレイも、九十年代以降は手の平サイズが低価格で出回り全盛時代。それも風前のともしびで、さらに容量の大きいコンパクトディスクやデジタルビデオディスクの登場。ワープロからパソコン、ワープロディスプレイからデジタルビデオディスクと、世の流れとはいももの早過ぎる。時代遅れと言われてもよい。新年のあいさつは肉筆の年賀状を書きたい。気は焦るが。(安)